

312圧力容器を起因物とする死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労 働 者 規 模
1	2018	5	13 ～ 14	洗浄のためにお湯を釜で作った後コックを開ける際、圧が抜けないうちにレバーを操作したため、蓋が開き熱湯が噴出した。	48	11	10109	50 ～ 99 人
2	2018	8	15 ～ 16	コンプレッサードレン処理装置を取り外し、処理槽を廃棄するのに中の吸着材を取り出すため、槽の下部より圧縮空気を送気したとき、中の吸着材が飛び出した反動で槽が後方に飛び、左手の甲と右足首の側面に当たり右母指中手骨を骨折し、右足関節を打撲した。	65	6	11209	10 ～ 29 人
3	2018	10	20 ～ 21	工場内の手延ベラインで、生産終了後に圧力釜の常圧室内を洗浄機で洗浄する際、オーバードレー配管から熱湯が噴き出し、全身に熱湯が掛かり火傷を負った。	45	11	10109	100 ～ 299 人
4	2018	12	19 ～ 20	消毒コーナーで、超音波スケーラーのチップを滅菌パックに入れ、次の滅菌の準備をしているとき、不意に腕や首元に痛みを感じ、周囲を確認した。高圧蒸気滅菌の下から出ているホースのシリコンキャップが飛び、熱湯がかかり、火傷を負った。	64	11	130109	10 ～ 29 人
5	2018	12	10 ～ 11	リファイナー機器据え付け工事現場作業中、釜の蓋が滑り左手指を挟み、左手示指、中指、環指を負傷した。	64	7	30302	10 ～ 29 人

6	2018	12	19 ～ 20	工場内で、空の酸素ビンを支えようとして、本人の不注意により転んだ。	64	2	11209	10 ～ 29 人
---	------	----	---------------	-----------------------------------	----	---	-------	--------------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。